

2023 年度 事業報告

一般社団法人 さんらいず

2023 年度 事業報告(2023 年 4 月 1 日~2024 年 3 月 31 日)

1. 事業活動方針

児童発達支援・放課後等デイサービスの提供にあたり、利用者等の意思及び人格を尊重し、利用者や利用者の家族の立場に立った適切な支援を行い、地域において自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、児童福祉法に基づき、利用者一人一人の発達を促すよう援助していく。

2. 事業活動、行事等

月	日	行事内容	月	日	行事内容
4	随時	入学進級を祝う会	10	2	空港へ行こう（放デイ）
	10	昼食づくり		5	ミニ運動会（児発）
5	1	花を植えよう		12	運動会（放デイ）
	11	世界を巡る音楽の旅（ポラリス主催）	13	ミニ運動会（児発）	
	31	避難訓練 地震・津波（児発）	11	20	うみの杜水族館
		24		さといも掘りをしよう	
6	1	避難訓練 地震・津波（児発）	12	7	やまもとアート展
	5	避難訓練 地震・津波（放デイ）		22	クリスマス会
7	14～15	いちご狩り	1	4	初詣（八重垣神社）
	4	七夕会		5	初詣（金蛇水神社、竹駒神社）
8	26,28,31	こじゅうろうキッズランド		5～10	正月遊び週間
	2	こじゅうろうキッズランド	2	1	豆まき会
	7	電車で行こう（相馬へ）	3	1	ひなまつり会
	8	こじゅうろうキッズランド		5	うみの杜水族館
	10	電車で行こう（相馬へ）		18	うみの杜水族館
	23	防災訓練・火災（児発・放デイ合同）		18	卒業旅行（名取）
		※夏休み期間中は、ひだまりホール、釣師浜公園、尾浜こども公園、岩沼海浜緑地公園など様々な施設を利用して運動したりしてきました。		25～27	お楽しみ週間

3. 利用実績

(1) 利用者定員 児童発達支援・放課後等デイサービス合わせて10名(以下 放デイとする)

(2) 施設の利用状況

①月別利用状況(人)

年月	児発	放デイ (授業終了後)	放デイ (休業日)	実績合計	児発登録者	放デイ 登録者
2023年4月	28	110	39	177	4	17
2023年5月	29	146	6	181	5	17
2023年6月	27	169	3	199	5	17
2023年7月	22	98	50	170	5	17
2023年8月	36	55	73	164	5	17
2023年9月	43	150	0	193	6	18
2023年10月	35	143	17	195	7	18
2023年11月	37	147	5	189	7	18
2023年12月	24	98	29	151	7	18
2024年1月	30	133	13	176	7	18
2024年2月	38	148	0	186	7	18
2024年3月	33	99	23	155	7	18
合計	382	1,496	258	2,136	7	18

②市町村別登録者数

山元町(児発 3名)(放デイ 9名) 亘理町(児発 4名)(放デイ 6名)

新地町(放デイ 3名)

③利用者の年齢(人)

3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10歳	11歳	12歳	13歳	14歳	15歳	16歳	17歳	18歳	合計
1	2	0	4	3	4	5	0	2	1	0	2				1	25

(2024年3月31日現在)

4. 相談支援事業所との連携

相談支援事業所と連携しながらサービス担当者会議、支援会議、モニタリング、さんらいずの見学等の対応に当たっています。

相談連携内容	件数	事業所・市町村	対応件数
サービス担当者会議	31	やすらぎ作業所	38
モニタリング	30	ともケア	11
さんらいず見学	5	ありのまま舎	6
家族連携会議	2	ひなた	3
山元町障害者地域協議会	1	ウィル	7
移行支援会議	1		
総件数	70	総件数	95

(2024年3月31日現在)

5. 職員数

職種	施設長兼児童発達支援管理責任者	児童指導員	保育士	看護師	事務職	合計
職員数(人)	1	4(1)	1	1	1	8

※児童指導員1名、看護師、事務職は、非常勤(3名)

2024年3月31日現在職員数 8名

6.避難訓練

2023年 5月31日	児童発達支援利用者対象（地震・津波）
2023年 6月 1日	児童発達支援利用者対象（地震・津波）
2023年 6月 5日	放課後等デイサービス利用者対象（地震・津波）
2023年 8月23日	児童発達支援・放課後等デイサービス合同防災訓練（火災）

今後も避難訓練等を実施していく予定。

7.評価表の公表

事業者自己評価の実施

保護者向け事業所評価の実施 2024年2月実施（ホームページに掲載）

ホームページ作成「さんらいず通信」毎月発信 [URL:http://www.sanraiz2021.com](http://www.sanraiz2021.com)

8. 研修

職員については、コロナ禍ということで、オンラインによる令和6年度報酬改定委セミナー、ICT研修、「令和5年度障害福祉分野における人材確保のための職場改善支援等業務」職場の業務改善成果報告会などに参加する。

9. 活動拠点の移転

令和5年10月宮城県環境生活部共同参画社会推進課 NPO・協働社会推進班より旧山元養護学校職員宿舎2棟を借り受ける契約を結ぶ。活動拠点移転のために関係機関との連絡調整等を行った。

令和6年4月1日より活動拠点を

山元町山寺字北坪路12-63より 山元町高瀬字合戦原113-37へ移転する。

活動拠点を移転したことにより、放課後等デイサービス（A棟）と児童発達支援（B棟）に配置した。広々として部屋数も多く、実態に応じて活動を分けることができるようになった。また、トイレが各棟に3ヶ所ずつあり、待つことなく利用が可能となった。

学校の長期休業日には、放デイと児発それぞれ活動の場所が提供でき、他の施設を借用したりすることが無くなった。そのため、移動時間も解消され活動する時間が十分に設定できるようになった。